

午前

遥か遠くに
絶え間の無い賑わいが流れている
そんな音が渡ってくる

羽毛のような「死」が
懐かしく
擦り寄ってくる

何ものかに憧れていた
全てがみずみずしく
手招きをしていた

そのような昔日の大気
鳥の声がそれを引き寄せる

(2006.11.10)